

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名 東住吉区

学 校 名 矢田北小学校

学校長名 清水 健司

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和4年4月19日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・矢田北小学校では、第6学年28名

令和4年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語・算数・理科の平均正答率は、全国・大阪市平均より低い結果であった。全国平均と比べると、国語科は、10.6ポイント、算数科は、7.2ポイント、理科は、12.3ポイント低い。無回答率については、算数・理科は全国より2.5～3.3ポイント高い（悪い）が、国語は、全国よりも0.5ポイント低い（よい）。

国語科「言葉の特徴や使い方に関する事項」については、全国・大阪市平均に近く、「書くこと」の領域についても、一定の成果が出ている。しかし、「読むこと」に関しては、全国平均より23.3ポイント低く、課題である。

算数科「図形」領域については、全国・大阪市平均に近づいたが、「データ活用」領域については、全国平均より13.6ポイント低い。

理科は、どの領域も全国平均より7.9～18.2ポイント低い。特に「地球」「粒子」を柱とする領域が苦手である傾向が見られた。

分布状況をみると、高正答数の割合が低く、逆に低正答数の割合が高い傾向がある。今後も基礎基本の定着とともに、さらなる学力の底上げが必要である。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕「漢字を文の中で正しく使う」の問題については、定着している。しかし、「自分の文章の良さを振り返り、条件に合わせて書く」ことや「表現の効果を考え、内容として適切なものを選択する」ことには、課題がある。

〔算数〕「図形」「数と計算」についての基本的な問題については、成果があるが、その他の問題については、課題が残る。「目的に応じてデータの特徴を捉え、考察する」ことや「求め方や理由を記述する問題」に弱い傾向がある。今後も「数学的な考え方」を深める授業づくりが必要である。

〔理科〕「実験の過程や得られた結果を適切に記録したものを選ぶ」ことはできているが、「知識を日常生活に関連付けて理解する」ことに課題がみられる。

国語・算数・理科をはじめ、すべての教科で「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業づくりを進め、自分の考えを自ら発表する環境を整えていく。また、「学力向上支援チーム事業」や「学校力UPベース事業」等を活用し、それぞれの課題にあった習熟度別授業を展開し、個に応じた支援を進め、学力向上に取り組んでいく。

質問紙調査より

児童質問紙の結果を見ると、国語・算数・理科ともに「よくわかる」と回答した児童の割合が高く、担任が「わかりやすい授業」を目指し、工夫・改善してきた結果であると考え。また「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」「先生はあなたのよいところを認めてくれますか」の割合が、全国よりも肯定的意見が多く、本校での人権教育の実践や一人一人を大切に教育の成果であると考え。

しかし、「朝食を毎日食べていますか」の割合が全国・大阪市平均より低く、基本的生活習慣の定着に課題がある。「学校の授業以外に1日当たりだれくらいの時間、勉強をしますか」の質問に対し、「30分より少ない」「全くしない」児童が、全国・大阪市よりも割合が高い。（全国より13.9ポイント）「学校の授業以外に読書をしますか」では、「全くしない」「10分未満」が71.4ポイントあり、「新聞を全く読まない」89.3ポイントとかなり高い。宿題以外にも、家庭学習や読書をする習慣を定着していくことが今後の課題である。

今後の取組(アクションプラン)

本校は、今年度の研究テーマを、「自分の思いや考えを進んで表現する子どもを育てる—国語科における「読むこと・書くこと」の指導を通して—」としている。学習が定着し、国語科の学力を向上させるには、児童が国語に興味をもち、「楽しい」「わかった」という実感もつことが必要不可欠である。「読むこと・書くこと」の指導法を充実させ、「自分の思いや考えを進んで表現する」ことによって、児童の学力向上を目指す。

また、算数科では、児童がより理解できる手立てとして、習熟度別少人数授業やT・Tを活用し、反復練習による基礎的・基本的な学力の定着を図る。「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業を進め、「考え・発表する」機会を積極的に持ち、説明できる力の育成にも力をいれる。どの教科でも、授業の「めあて」の明確化し、ICT機器、一人一台端末を活用した視覚的教材の工夫等により、「わかる授業」をめざす。加えて「学力向上支援チーム事業（重点支援）」を活用し、「教員の授業力向上」「子ども一人ひとりの課題に応じた指導の充実」を図り、「誰一人取り残さない学力の向上」を目指す。

学校の整備面では、学校司書と連携し活用しやすい図書館改革を進め、読書や調べ学習をしやすい図書館をめざす。図書館開放や「読み聞かせ」「読書通帳」等を活用することで、本に親しみ、調べ学習のしやすい環境作りを進める。また、「漢字検定」や「子ども新聞」「自主学习ノート」の活用を通して、学習に対する興味・関心を高め、学力アップにつなげていきたい。

児童質問紙より

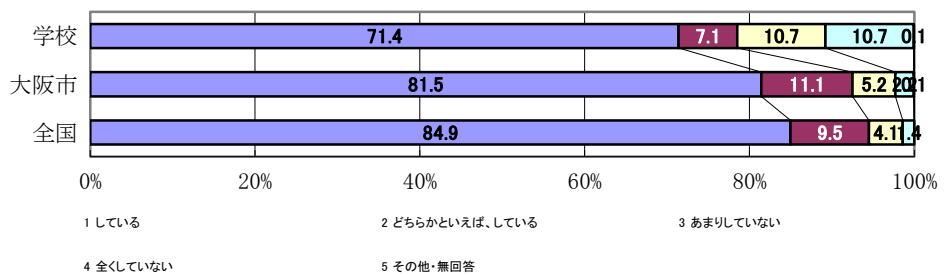
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

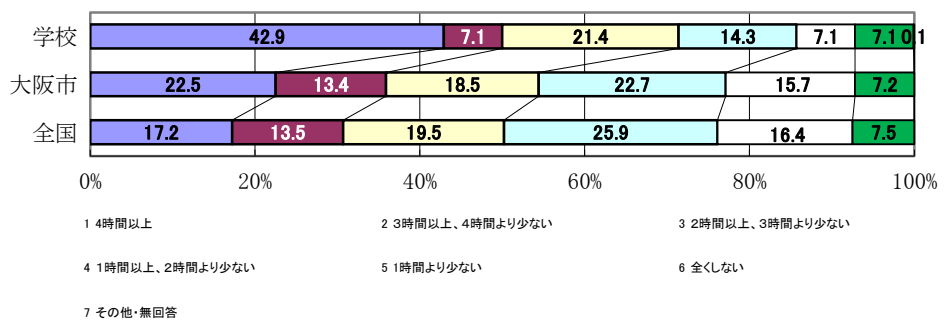
1

朝食を毎日食べていますか



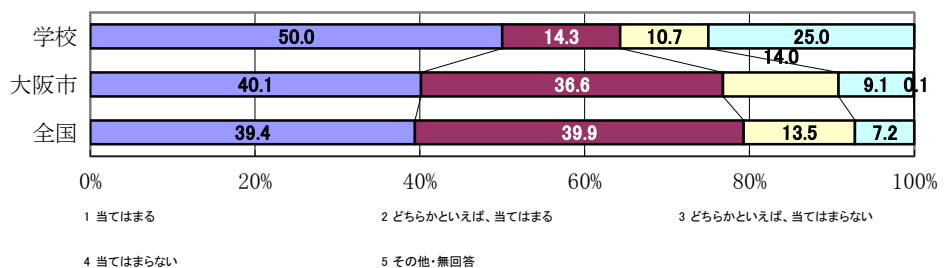
5

普段(月曜日から金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, テレビゲーム(コンピュータゲーム, 携帯式のゲーム, 携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか



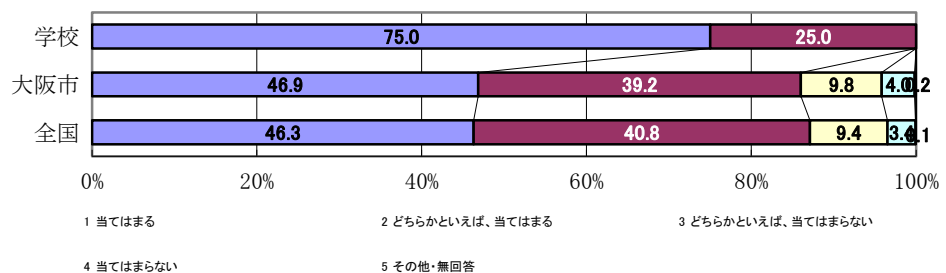
7

自分には、よいところがあると思いますか



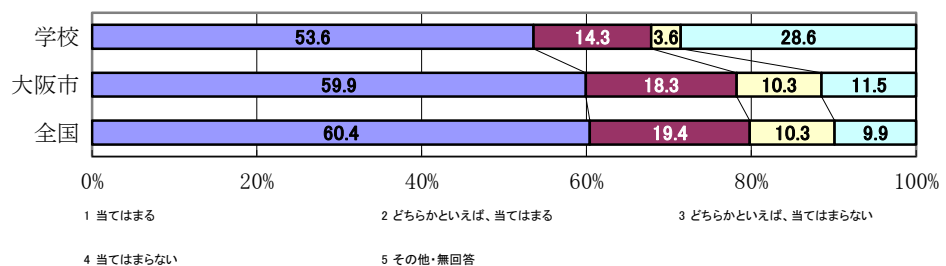
8

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



9

将来の夢や目標を持っていますか



児童質問紙より

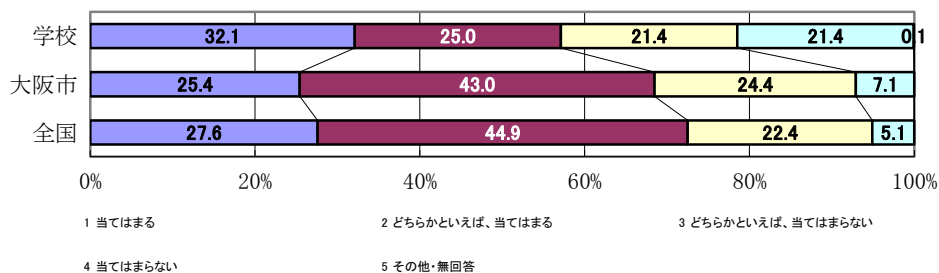
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

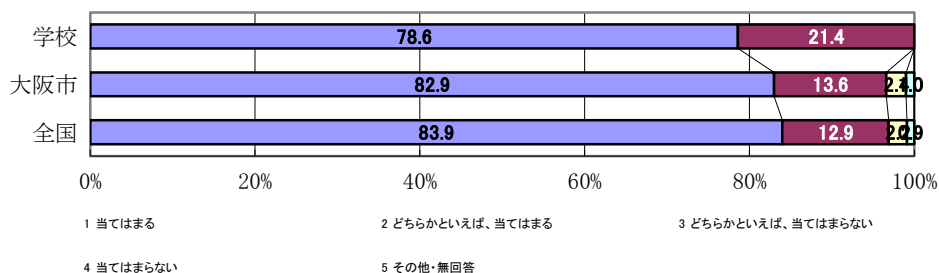
11

難しいことでも、失敗を恐れな
いで挑戦していますか



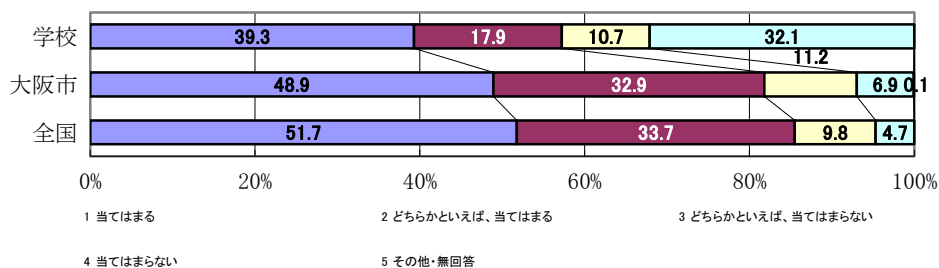
13

いじめは、どんな理由があつて
もいけないことだと思いますか



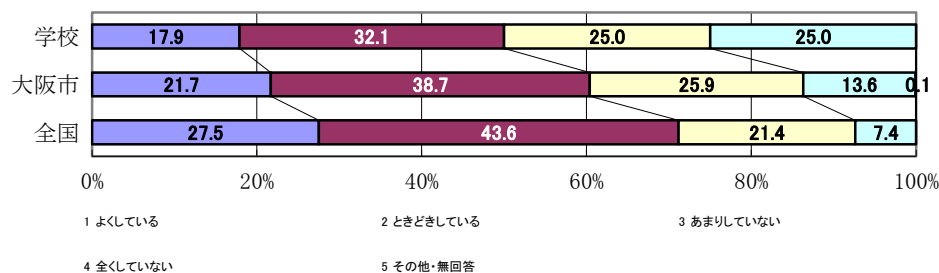
16

学校に行くのは楽しいと思いま
すか



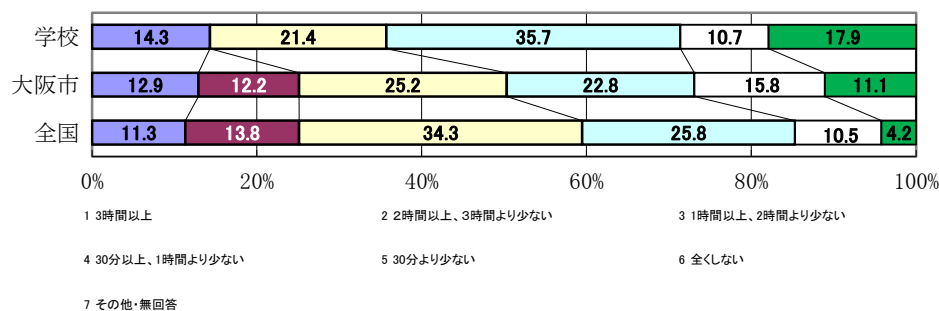
20

家で自分で計画を立てて勉強
をしていますか(学校の授業の
予習や復習を含む)



21

学校の授業時間以外に、普段
(月曜日から金曜日)、1日当
たりどれくらいの時間、勉強を
しますか(学習塾で勉強してい
る時間や家庭教師の先生に教
わっている時間、インターネット
を活用して学ぶ時間も含む)



児童質問紙より

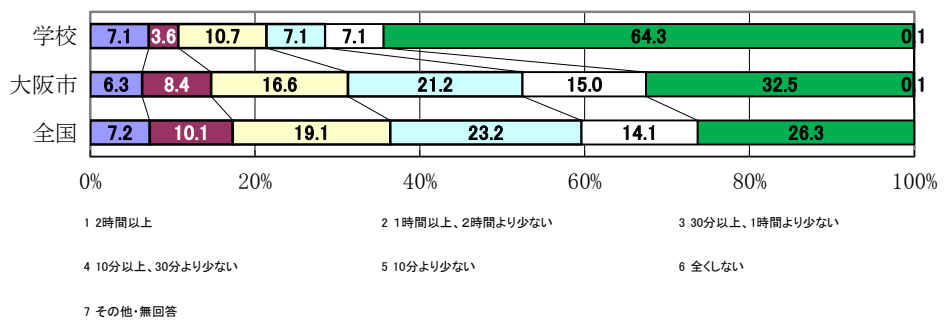
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

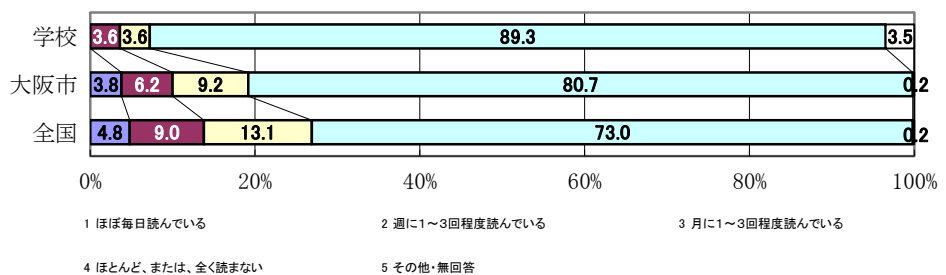
23

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を行いますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



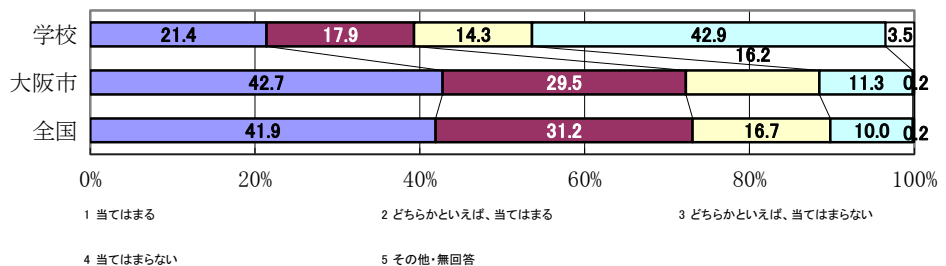
25

新聞を読んでいますか



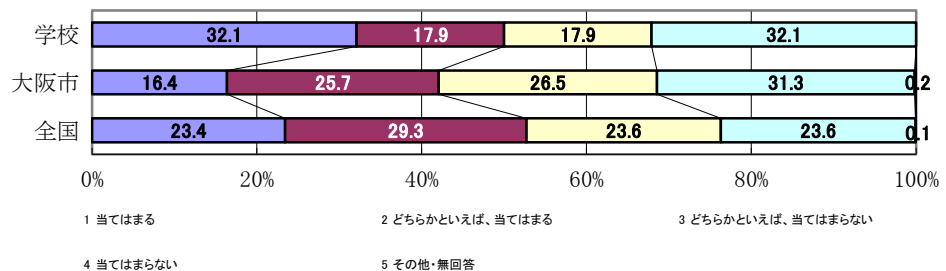
26

読書は好きですか



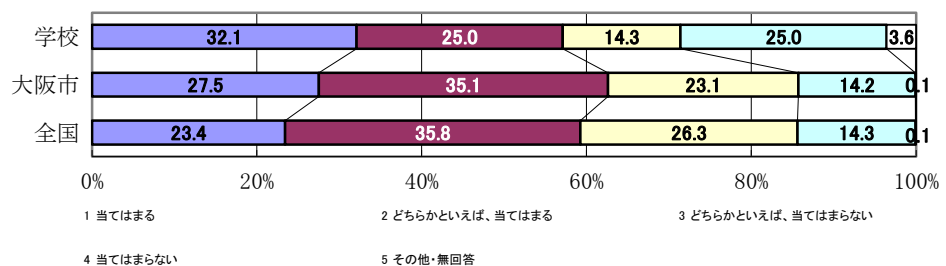
29

今住んでいる地域の行事に参加していますか



49

国語の勉強は好きですか



児童質問紙より

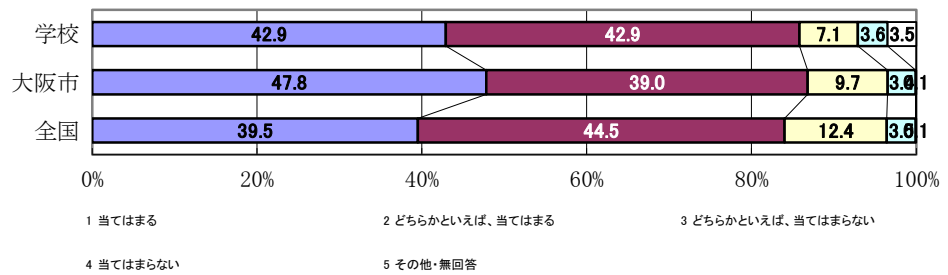
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

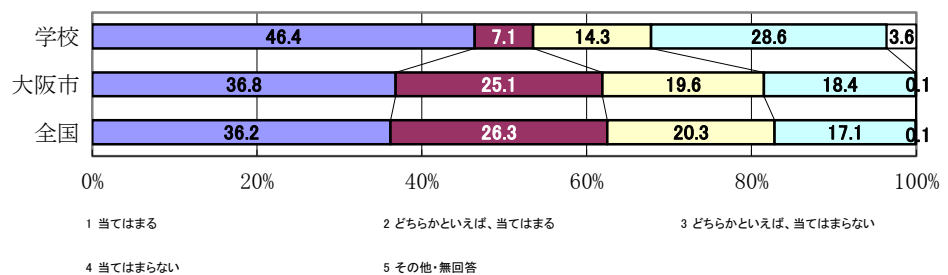
51

国語の授業の内容はよく分かりますか



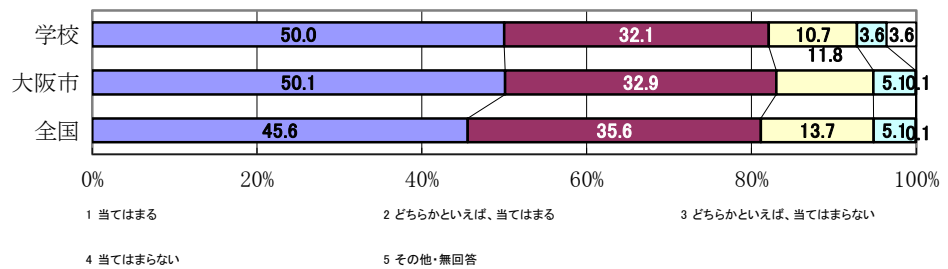
53

算数の勉強は好きですか



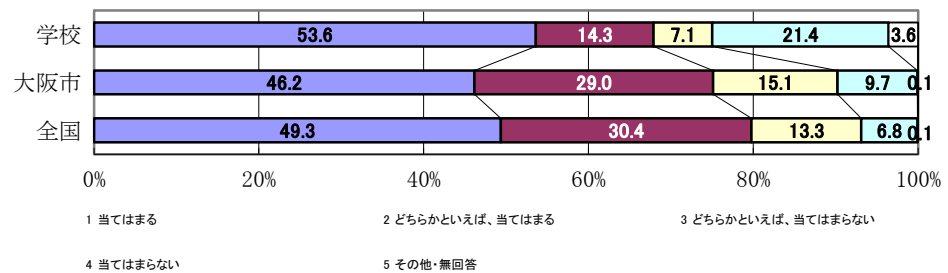
55

算数の授業の内容はよく分かりますか



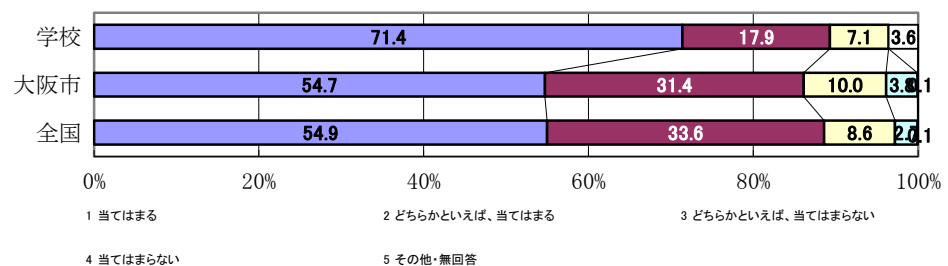
61

理科の勉強は好きですか



63

理科の授業の内容はよく分かりますか



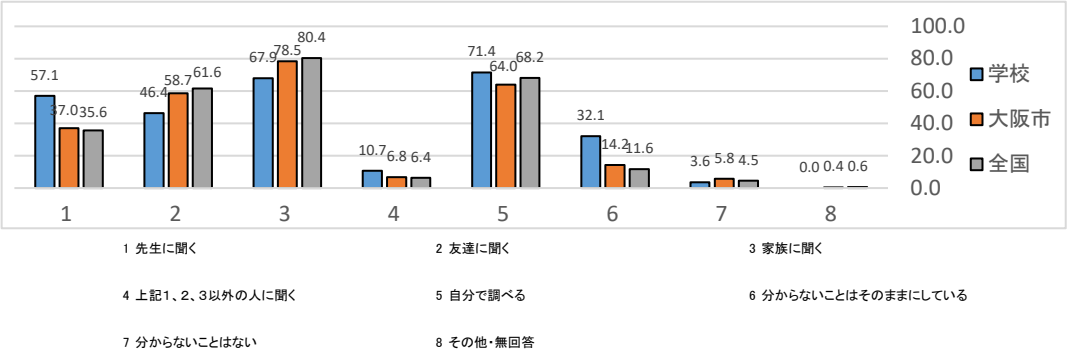
児童質問紙より

質問番号

質問事項

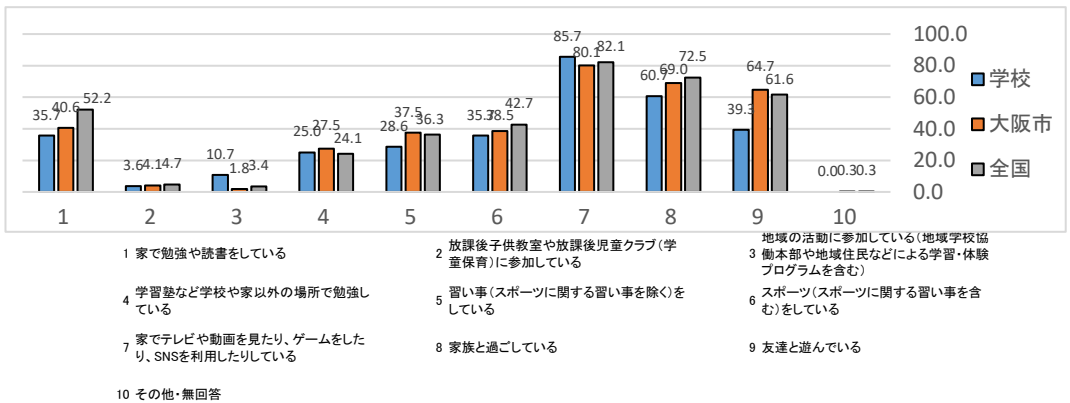
19

家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか(複数選択)



31

放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択)



学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

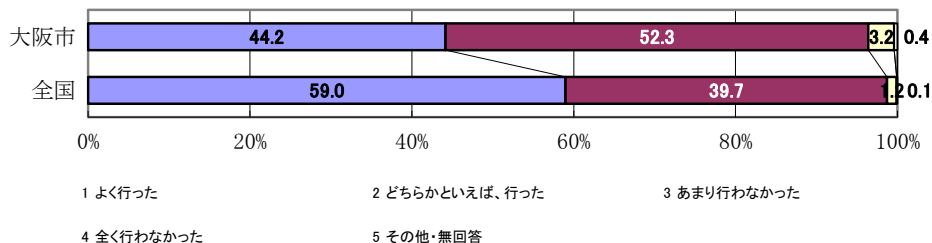
質問番号

質問事項

10

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見つけ評価する(褒めるなど)取組を行いましたか

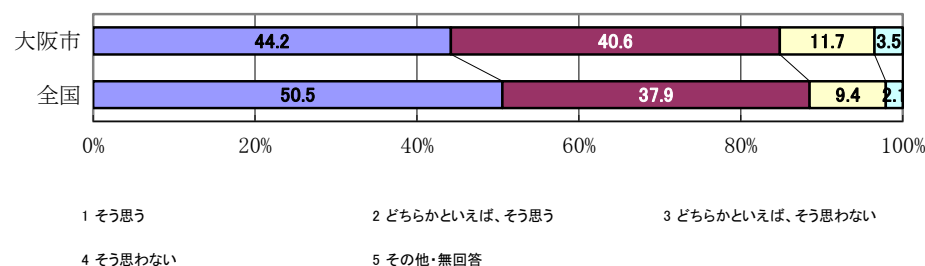
学校 「よく行った」を選択



11

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか

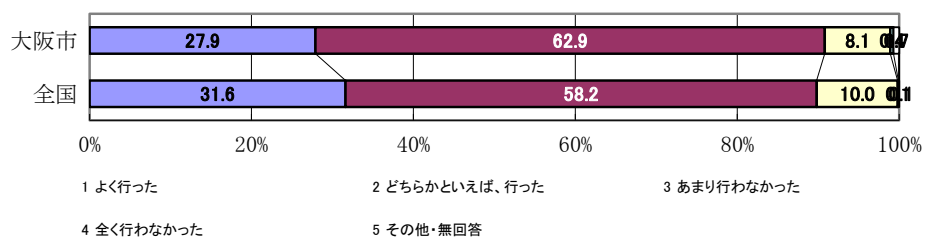
学校 「そう思う」を選択



29

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

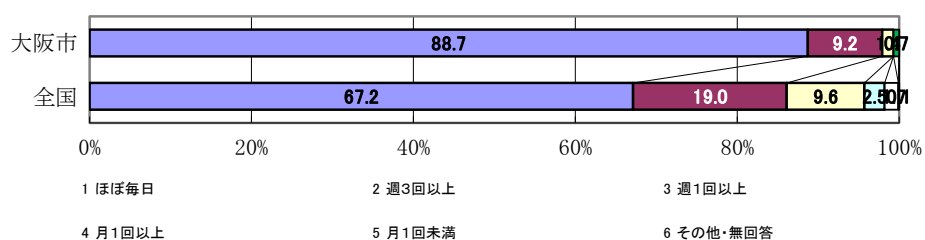
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



56

前年度に、教員が大型提示装置等(プロジェクター、電子黒板等)のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか

学校 「ほぼ毎日」を選択



77

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか

学校 「よく行った」を選択

